

## 28年度東部地区公開講座 ( いくらかな? ) のレシピ

### 〈 ねらい、目的 〉

1、10、100円の金種の金額の読み方と、表し方、位取りが学べます。数字板は、段差付きなので、大きな順に並べないとうまく並ばないようになっており、正しい読み方が身に付きます。

### 〈 材料 〉

ホワイトボード (A4版)・15ミリマグネット (30個)・金種シール各10枚・数字カード (10×3)・数字カード台紙 (A4版)・数字板カード・カラーボード5mm (白・黄・赤)・数字「0」シール・ファイルシート (赤・黄)・マジックテープ・品物カード

### 〈 作り方 〉

1. 数字版を作ります。(貼り付けは両面テープを使います)

①黄色のカラーボードで、100の位を作ります。4.0cm×13.5cmのピース左端に、4cm×4.5cmの黄色ピースを2枚重ねて貼ります。その上にマジックテープ(オス)を貼ります。右1、10の位に数字「0」シールを貼り付けます。上下に枠として、1.5cm×13.5cmの白のカラーボードを貼り付けます。

②赤のカラーボードで10の位を作ります。4cm×9cmのピース左端に4cm×4.5cmの赤のピースを1枚貼り付けます。その上にマジックテープを貼ります。1の位に数字「0」シールを貼ります。

③白のカラーボードで、1の位を作ります。4cm×4.5cmの上にマジックテープを貼ります。

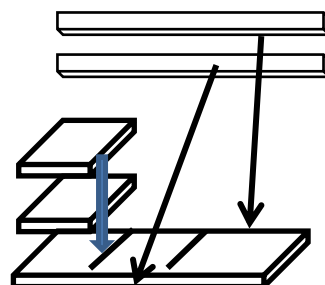
2. ホワイトボードに金種を並べる部屋を作ります。右13.5cmのところから、黄色ファイルシート、赤ファイルシートを縦に貼り付けます。

3. お金を作ります。マグネットに金種シールを貼ります。(シールは大きめに切って、台紙をはがしてから、きれいに切り、貼り付けたほうがしやすいです。)

4. 数字カード(10×3)にめす(やわらかいほう)のマジックテープを貼っていきます。

5. 数字カード台紙の1、10、100の部屋に、数字カードを貼るために、マジックテープおす(硬いほう)を貼ります。

6. 数字版カードに、1、10、100の部屋のタイトルシールを貼り、数字シールを貼るために、マジックテープ(めす)を貼ります。



### 〈 使い方 〉

1. 数えてみよう!

ホワイトボードの金種の部屋に課題とするお金を並べます。

まず、100の部屋には、いくつ100円があるか数えて、数字板に数を貼り付けます。次に10の部屋、

1の部屋それぞれいくつあるか数えて数を貼り付け、声に出して数えながら、数字板に重ねていきます。重ねたものをもう一度読みます。

2. 揃えてみよう!

数字板に、課題を提示します。例えば「245円」だと、1の位は、いくつか外して確かめ、ホワイトボードの金種の部屋に1円を5個並べます。次に、10、100の位の数を外しながら確かめ、それぞれの金種を並べてみます。

3. 慣れてきたら、数字板をカードバージョンにかえて、取り組ませます。

3. チャレンジしてみよう!

品物カードを使って、「数えてみよう!」「揃えてみよう!」を子どもの実態にあわせて、取り組ませます。

〈 参考 〉熊本県：今村正作先生